

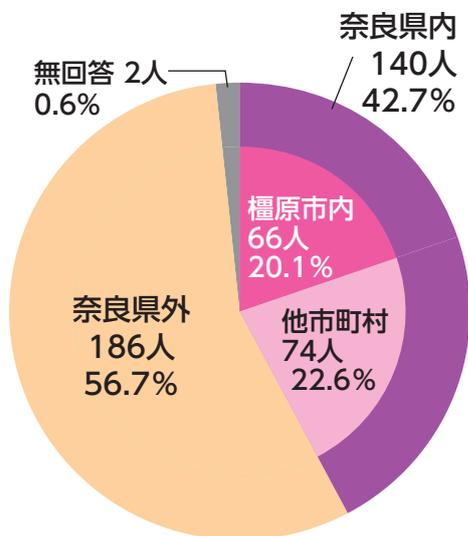
# 参加者アンケート結果

※ご意見・ご感想は掲載にあたり一部抜粋・編集等を行っています。

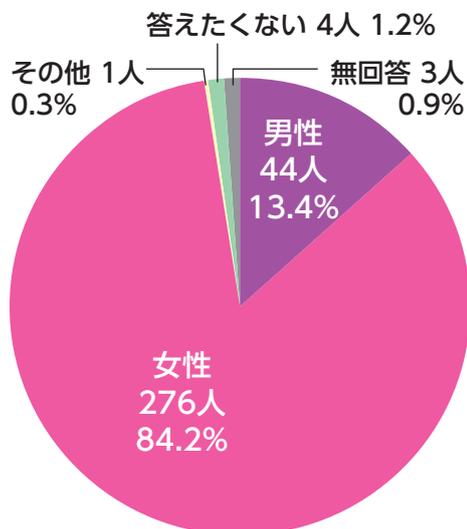
## 分科会・全体会 来場者アンケート【回答数：328件】

### ●回答者属性

#### 【お住まい】



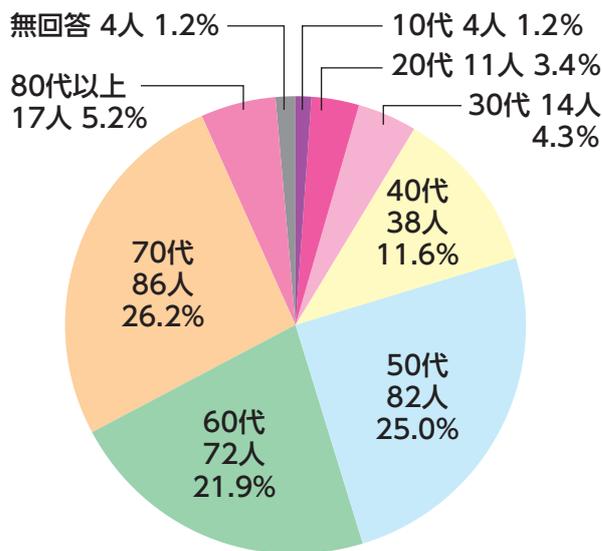
#### 【性別】



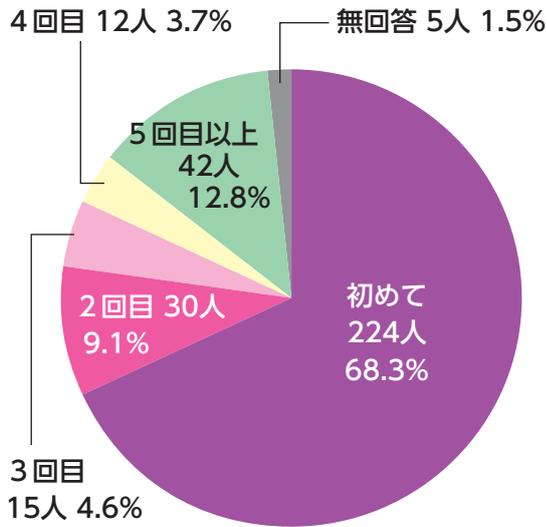
北海道	4
秋田県	1
福島県	1
茨城県	2
栃木県	1
埼玉県	4
千葉県	1
東京都	5
福井県	5
山梨県	18
長野県	4
岐阜県	1
静岡県	3
愛知県	11
三重県	14
滋賀県	13
京都府	22
大阪府	17
兵庫県	3

奈良県	人数
橿原市内	66
他市町村	74
和歌山県	4
鳥取県	10
島根県	1
岡山県	1
広島県	4
徳島県	6
香川県	4
愛媛県	1
福岡県	9
佐賀県	3
熊本県	1
大分県	1
宮崎県	4
沖縄県	4
その他県外	3
※回答なし	2

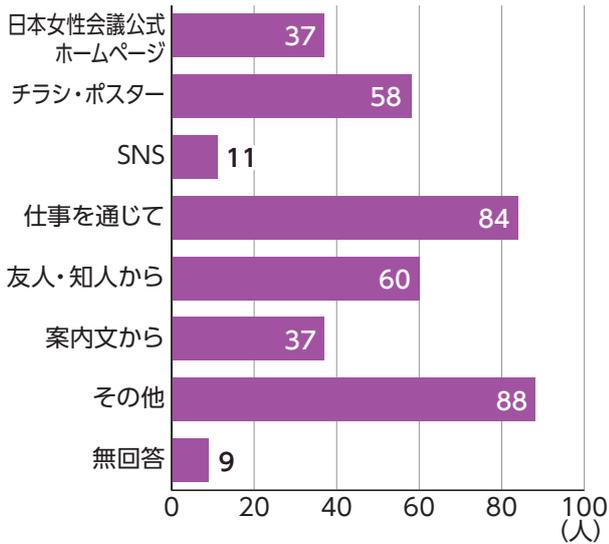
#### 【年代】



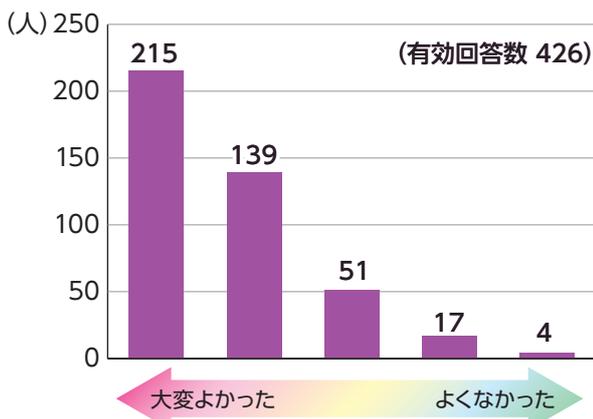
Q. 日本女性会議への参加は今回で何回目ですか



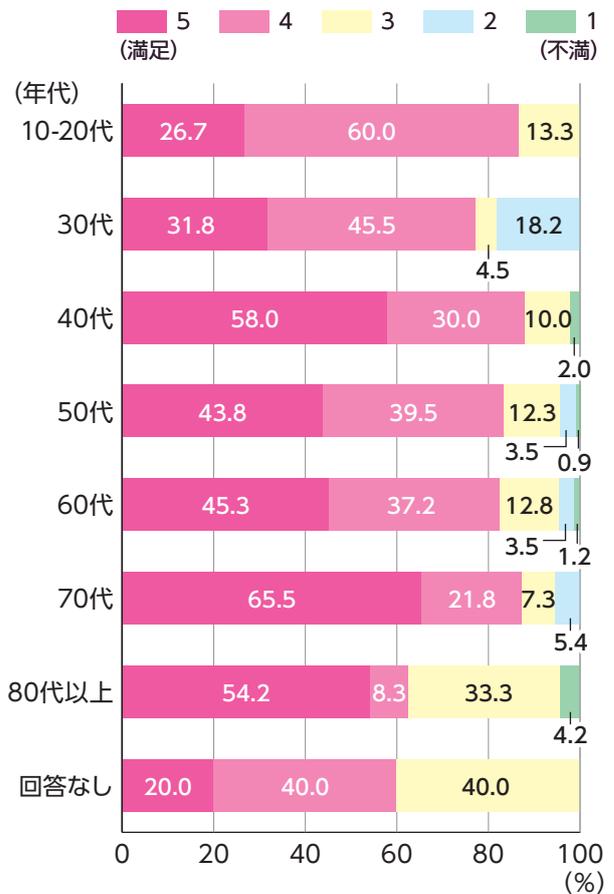
Q. 大会に参加申請したきっかけはなんですか？  
(複数回答可)



Q. 分科会の内容はいかがでしたか？  
(分科会全体の満足度)



〈分科会全体の満足度 (年代別)〉



◎分科会 1 感想

- ・難聴が認知症を進める要因になると知りました。アミロイドβがたまりやすい女性が生物上認知症になりやすいとは。運動の大切さ、歯周病が骨粗しょう症等を進めてしまう事等、改めて心に刻みました。
- ・3講演とも興味深い内容でしたが、連続して聞くことは疲れました。内容をまとめたレジメがあれば、理解し記録しやすいのではないのでしょうか。
- ・未来に向かう医療として健康寿命を伸ばす、話す人との関係が大切。骨伝導イヤホンを知りました。

◎分科会 2 感想

- ・久しぶりに歴史のかなり詳しいお話を聞けてとてもよかったです。古代の女帝が中継ぎではなく政治的実力をもって統治していたという話は新鮮なるほどと思いました。鎌倉時代ごろまでは女性も地頭になったり、領地を相続できたので、男尊女卑が徹底したのは江戸以降ではと思います。
- ・万葉集や古事記のお話はとてもわかりやすく、その時代の女性がいかに大らかで力強く生きていた

かが良くわかりました。

- ・レジメがていねいで読み易かったです。

### ◎分科会3 感想

- ・ジェンダー平等について性別の垣根を越えて意見を聞くことができました。NHKでも放送された地方から離れる女性目線の思いをデータを基に見ることができて良かったし、今後の自分のアクションを考える仕掛けも、聞いて終わりではなく良かったと思います。
- ・様々な業職にて男女共同参画の取り組み（特に男性育休取得）が進んでいることが分かりました。若い世代の声には「日本で安心して子どもがうめぬい」という人もいるので、収入や環境面での課題解決に向けて、今日発表のあった取り組み内容を参考にしたいと思います。
- ・少子化は、女性だけの問題とは限らない。ジェンダーギャップが地方少子化にもつながっていることを知りました。

### ◎分科会4 感想

- ・男性にも家事分担は今からは必要ですね。また、私達高齢者は社会貢献に参加して行こうと思いました。
- ・笑いを混じえながら、データも提示しながらとても興味深いお話を聞くことができ、有意義な時間を過ごせました。自分の経済力をもっと上げようと思いましたし、子育てにも活かしたいと思いました！
- ・大変おもしろい内容でした。数字、時給での換算がとてもわかりやすく、理解しやすかったです。視点を変えるとこんなにすんなり腹に落ちるものだと感じました。推進・啓発活動に活かしていきたいと思います。

### ◎分科会5 感想

- ・発達障害、自閉症スペクトラム、ひきこもり、子どもの支援としてのお話、状況を知ることができました。自分自身が人間関係に悩みやすい中、発達段階で、思春期の時期がかなり長い人間なのかと思いました。
- ・現代社会の抱える子ども問題から障がい者に対する周囲、家族のあり方等、考えさせられる機会になりました。
- ・いわゆる障がいと呼ばれる子どもの3段階にわたっての支援の仕方という形で、わかりやすい発表で

した。質問アプリも良い仕かけだったと思います。が、どんな質問が来たのか目で見ると良かったと思いました。

### ◎分科会6 感想

- ・リプロの幅広さを実感。そして、若年向け教育についてもアイデアで伝わりやすい方法があるのですね。きちんと伝える。でもきちんと理解してもらわないとならない。アイデアが大事であると思いました。
- ・医療現場での新しい取り組み、人の生涯にかかわる重要な場面での「人」を診てくださっていることに、感銘を受けました。民間の企業者が学校に出向き、学習支援しておられることを知り、今の自分に何かできるのではないかと考えるキッカケをいただきました。
- ・性差医療の中に、妊孕（にんよう）性保存、妊娠、出産、全てを選択することの難しさ。知識がないと考えることができない、学ぶ機会があると良いと思う。月経から、自己を知るきっかけや、自他ともに認め合うことは大切だと思った。ショーツやナプキンなど、経済的な学びがあるのが良いですね。

### ◎分科会7 感想

- ・女性の理工系進学と就職の低さがよくわかり、国際的にもジェンダー理解の低さがわかった。その中での取り組みをされ、事例をあげてもらい未来がみえてきました。
- ・奈良女子大学と奈良高等専門学校の取り組みは今後もがんばっていただき、理系女子がたくさん増えることを望みます。科学塾もとてもいい取り組みだと思いましたが、各大学から遠い人には参加が難しく、どの中学校でも参加できるプログラムが必要だと感じました。
- ・教育の現場で、積極的に女子の力をのばし、人材として育てる場を紹介ただけて、心強く感じました。我が県にも、そのような場があるのか、戻ったら調べてみます。

### ◎分科会8 感想

- ・女性が管理職になるのはとてもむずかしい事と思います。家族の理解があり、地区の協力もありながらできる事だと思っています。
- ・長野商工会議所 副会頭の先進事例 女性に限らず、思っていることを発信することの大切さ、そして、一人ではなく、企業間、行政を交えての話

し合いの場をセッティングしたバイタリティーに感動しました。

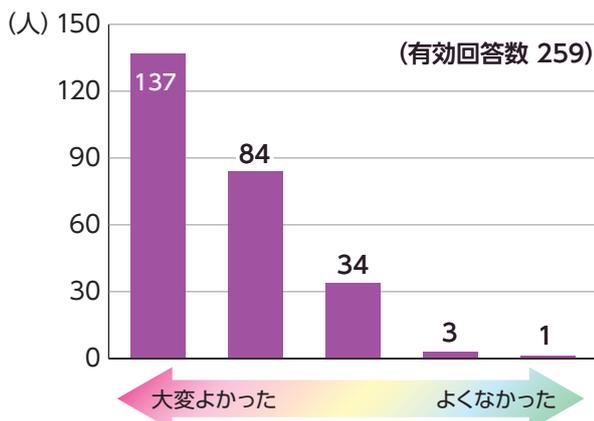
- ・ 檜原市の状況を知ることができ、ワーク・ライフ・バランスを推進している会社の存在も認識しました。檜原市の市長さんも長野の取り組みをしっかりと聞かれていたので、今後の檜原市の取り組みや施策がどう変化、反映されていくのか楽しみです。

### ◎分科会9 感想

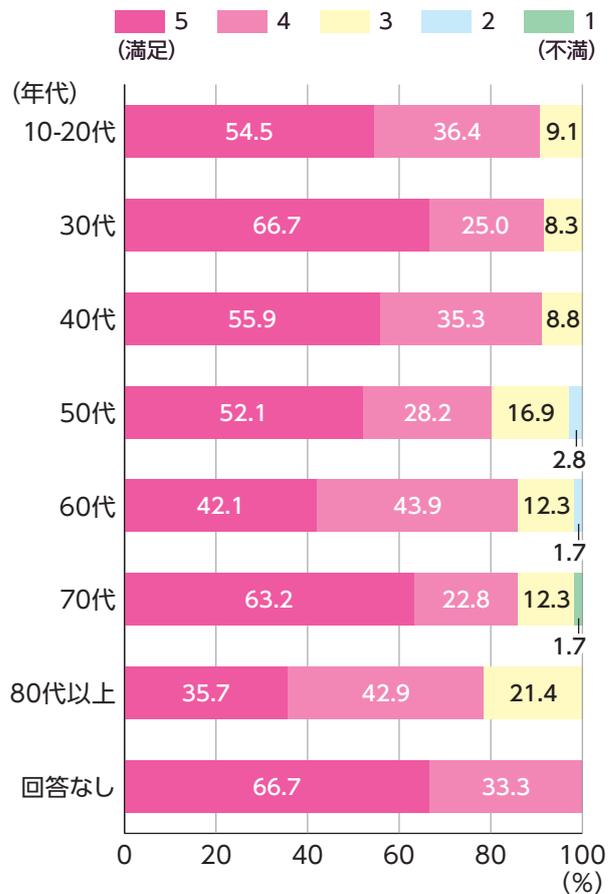
- ・ 性のあり方とは生き方、暮らし、一人ひとりの人生の話という話は、なるほどと思いました。性=sexというイメージが強いのでやはり生きることそのものという意識の変革が大切なのだなと思います。子どもの研修も大切ですが、65才以上の高齢者にも研修が必要だと思います。じいちゃんばあちゃんが理解できたら子や孫にもいい影響を与えられると思います。
- ・ 「生命（いのち）の安全教育」、私も初めて聞きました。デートDVの講座を中学・高校で行っていますが少子化のなか、生まれてきた子どもたちが幸せに生きていけるよう、望まない妊娠等は、宝である子どもの命を傷つけてしまうので、「生命（いのち）の安全教育」は、文科省の方からも教育現場にすすめてほしいと思います。
- ・ DVやデートDVなどの人権侵害に対して、また、性の多様性について、改善する、理解するための取り組み、とても参考になりました。
- ・ パネリスト3名の方々の一言一言が心にしみました。LGBTQへの理解、望まれない妊娠や中絶、実際に性被害を受けた女性の声、いずれも他人ごとではなく、身近にあることだと肝に銘じました。娘2人にも、折を見て伝えていきたいと思います。

### Q. 全体会の内容はいかがでしたか？

#### 〈全体会の満足度〉

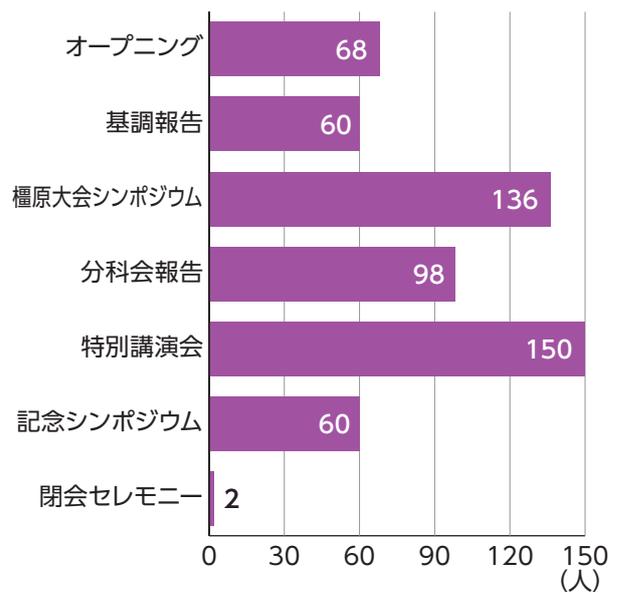


#### 〈全体会の満足度（年代別）〉



### Q. 特に良かったものを教えてください。

(複数回答可)



## ◎全体会感想

- ・生きにくいといわれる日本社会をよくしていくため、今は大事なきだと思うので、今回の様々な取り組みを聞くことで、様々な分野で頑張ってくれていることが分かり、素晴らしい人材がたくさん活動してくれていることに感謝します。また、日本国はじまりの地での日本女性会議に参加できたことも、とてもうれしく思っています。
- ・初めて参加しました。女性だから男性だからと育てられたわけでもなく、育てたわけでもないけれど、今の年齢になるまで、女と男の得意なことはあるからと、ばくぜんと思っていました。参加して、知らず知らずのうちに、男だから、女だからと自分の中にはめこんでいるのだと思いました。
- ・日本の始まった奈良からのオープニングは大変良かったです。分科会報告は大変良くわかりました。アンミカさんの講演はご自身の家庭で学ばれたことを軸に話をされたのが胸に響きました。
- ・榎原大会シンポジウムの有森さんのお話がとてもよかったです。特に最後の「プレッシャーはネガティブなことではない」ことの理由が、とても感動的でした。コーディネーターの田里さんとパネリストとの会話形式も聞きやすかったと思いました。
- ・たくさんの登壇者から、様々な意見を聞いて満足です。特に最後の櫻井さんの講演では、私と同世代の現状を知れて良かった。私が参加した分科会では、10～20代向けの内容が少なかったので、日常感じるジェンダー不平等を言語化して「現実あること」と肯定してもらえて少し救われました。フィナーレ、明るい気持ちになれました！
- ・年配の方が多かったが、どのように次世代につなげていけるのか 女性会議の世代交代をどのように行っていくのかと、関心があります。
- ・たくさんのテーマがあって、たくさんの課題が示され、それに対する提言がされて、良い場所だと思いました。このような機会が続けば行政のとりくみも変わっていくのではと、希望もてる集会でした。

## Q. 大会全体を通してのご意見・ご感想を教えてください。

- ・スタッフさんたちが進行等工夫されているなと感じました。資料を入れてくださっているバッグが素敵でした。中高生による未来プロジェクトは新しい取り組みでいいなと感じます。
- ・今回、分科会への参加にあたり、1歳の息子の託

児をお願いしました。託児スタッフのみなさんがとてもあたたかく、安心感があって安心して預けることができました。子育て中でもこのようなイベントに参加しやすくしてくれる、この託児があって本当に感謝です！

- ・初めて参加しました。全ての分科会や講演など、内容もとてもよく充実した時間を過ごすことができました。ここまでの準備は大変なものだったことでしょう。本当にありがとうございました。そして、大変お疲れさまでした。
- ・たくさんの分野を網羅した内容は、とてもよかったですと思います。特に経営者側のとりくみ、スポーツの分野について、はじめて知ることができました。
- ・様々な角度での女性活躍の形があること、まだまだというか常にお互いが考えて歩み寄りをしながら進めていく必要があると感じました。
- ・男女共同参画にたくさんの人がご尽力されていることを知りました。これまで、それほど女であることに差別や不平等な扱いを受けたことがなかったので、この会議に参加されている方々ご尽力されてきた恩恵を受けてきたのかなと思った。
- ・男女共同参画やジェンダー平等について、女性のためだけでなく男性のためでもあることを理解されていないことが問題であり、課題であると改めて感じました。声を集めて届けることや、政治に参画することの重要性をまわりの人と仲間を集めて取り組んでいきたいです。
- ・まだまだ、ジェンダー平等には時間がかかるが、私たち一人ひとりが少しでも変わることでその時間は短くなるだろうと思う。一人ひとりの意識改革を活動で広げていきたいと思いました。
- ・世の中にこんなにもたくさんジェンダーの視点で考え、行動している人がいることに感動しました。ここまで繋いできた女性たちがいること、その先に今の自分やみんながいることに感謝と尊敬と希望と、あたたかい気持ちになり力をもらいました。

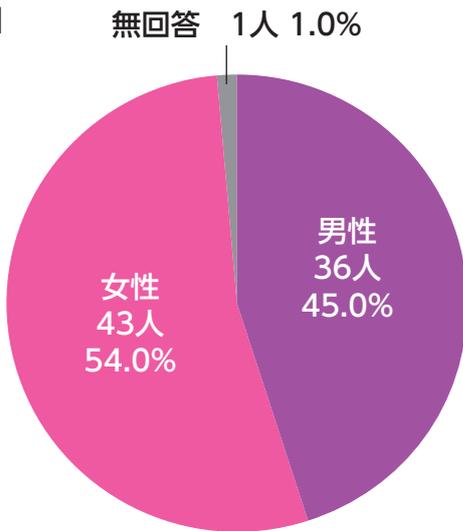
## かしはら未来会議 来場者アンケート【回答数：80件】

### ●回答者属性

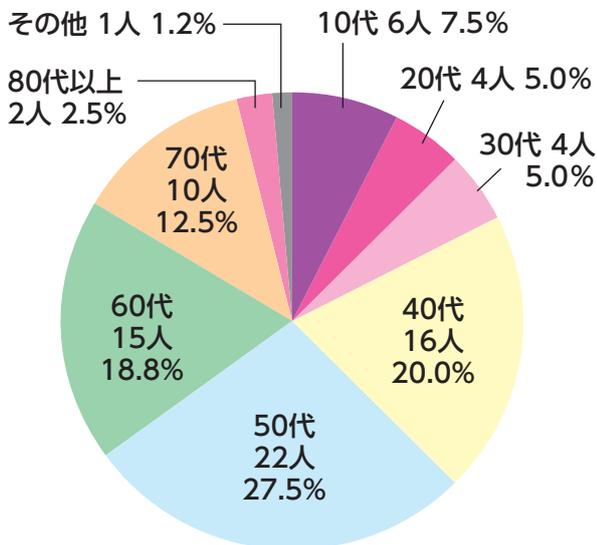
#### 【お住まい】

奈良県	橿原市内	53
	他市町村	13
広島県		3
香川県		3
埼玉県		2
沖縄県		2
東京都		1
山梨県		1
大阪府		1
兵庫県		1

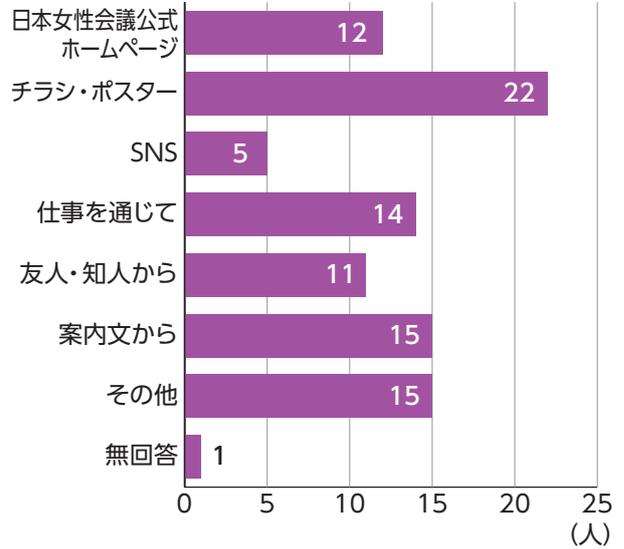
#### 【性別】



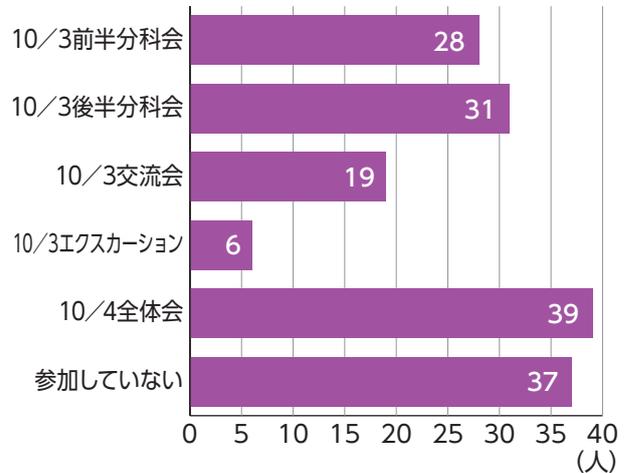
#### 【年代】



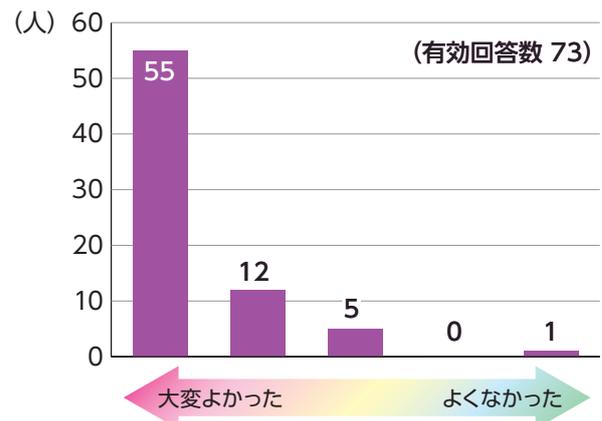
Q. かしはら未来会議に参加したきっかけはなんですか。(複数回答可)



Q. 「かしはら未来会議」は「日本女性会議2025 橿原」の最終日に開催しました。他に参加されたプログラムはありますか。(複数回答可)



Q. 「かしはら未来会議」の内容はいかがでしたか。



**Q. 特に印象に残った内容や学校があれば教えてください。**

◎全体

- ・学生たちの柔軟な発想に大人が気づかされました。
- ・この提言を単なる発表で終わらせず、行政は真剣に実現を検討してほしいです。
- ・学校の提案と発表はいずれも素晴らしいものでした。身近で感じたことを提案という形にできた学生と、発表の場を設けた関係者のみなさんに、感謝の思いでいっぱいです。
- ・中学生の視点やアイデアにも驚きましたが、高校生のスキルやしたたかさ、安定感を感じました。もちろん「まだまだ考えきれてはいない」と感じる内容もありましたが、斬新な発想はとても貴重だと感じました。

◎八木中学校

- ・「遊びながら歴史を学ぶ」という発想が、大人にはない純粋な子ども目線で、非常にワクワクしました。
- ・中高生の「遊ぶ場所がない」という切実な生の声にハッとさせられました。
- ・歴史アスレチックは、多世代が集まる場所として実現性が高く、明るい未来を感じました。

◎聖心学園中等教育学校

- ・中学生が高齢化社会や医療問題を深く考えることに驚き、感銘を受けました。
- ・専門家へのインタビューやデータに基づいた分析が鋭く、非常に説得力がありました。
- ・スライドの見せ方がとてもきれいで、内容の難しさを感じさせない素晴らしいプレゼンテーションでした。

◎光陽中学校

- ・実際に夜道を歩いて街灯を数えた行動力に感動しました。調査に基づいたマップは、説得力が抜群です。
- ・身近な安全に焦点を絞ったことで、行政が取り組むべき優先順位が明確に伝わってきました。
- ・発表の仕方がはっきりとしていて聞きやすく、練習の積み重ねを感じました。

◎畝傍中学校

- ・「こども食堂が好き」という素直な言葉が印象的。地域とのつながりの大切さを再認識しました。
- ・中学生自身が、「放課後の居場所」を求めている

というニーズは、これからの街づくりに不可欠です。  
・活動の課題点までわかりやすく説明があり、今後の広がりを応援したくなりました。

◎檀原高等学校

- ・冒頭に事故データの提示があり、一気に引き込まれました。現状分析が見事です。
- ・道路に名前をつけて愛着を持たせるというアイデアが斬新。低コストですぐに始められそうですね。
- ・スライドを全面に使った構成がダイナミックで、視覚的にも優れていました。

◎檀原学院高等学校

- ・「バスを一台確保して学校に任せる」という発想が非常に新鮮。新しい学びのきっかけになりそうです。
- ・自作のロゴマークやイラストから、生徒自身が楽しんで取り組んでいる様子が伝わり、最高でした。
- ・プレゼンテーション能力が高く、未来の学びの形として実現を期待したいです。

**Q. かしはら未来会議を受けて、今後の檀原市に期待することを教えてください。**

- ・人口増や子育て環境の向上に取り組んでほしいです。
- ・子どもたちが課題としてとらえている点について、少しでも改善されることに期待します。
- ・今回の会議の成果を、なんらかの形で次に繋げることができたら、素晴らしいと思います。
- ・檀原市は、コンパクトシティとしての機能が充実していると考えます。市長と中高生とのパネルディスカッションでは、さまざまなことが取り上げられ、刺激になりました。

**Q. その他(かしはら未来会議や日本女性会議2025檀原へのご意見や感想)**

- ・こうした会議には初めて参加しましたが、とてもおもしろく、様々な意見や考えを聞くことができ、良かったです。
- ・全体的に良い内容でした。分科会も地元企業からの発信があり、街全体で課題解決の糸口を探るきっかけになればと願います。
- ・県外から参加しました。歴史ある地域でも、地元の人知らないことがあり、工夫しようとしていることを知りました。
- ・今後の少子高齢化は避けられませんが、奈良県内でもトップクラスの魅力ある市であってほしいです。